

こどもの読書週間(4月23日～5月12日)

子どもたちにもっと本を！との願いから「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に始まりました。もともとは5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、2000年より今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。

本を読むことで磨かれた感性を持った豊かな人生を送ってほしい、感受性豊かな今の時期こそ、1冊でも多く本を読んでほしいと心から願っています。



今月の新着予定本

5月分 全23冊



spring 恩田 陸 筑摩書房



「俺は世界を戦慄せしめているか？」少年は八歳でバレエに会い、十五歳で海を渡った。一人の天才を巡る四つのspring。構想10年、待望のダンサー小説！



定食屋「雑」 原田ひ香 双葉社

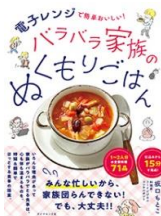
真面目でしっかり者の沙也加は、突然夫から離婚を切り出される。理由を隠す夫の浮気を疑い、頻繁に夫が立ち寄る定食屋「雑」を偵察することに。沙也加はひよんなことから、この定食屋「雑」でアルバイトをすることになり……。ベストセラー作家が贈る心温まる定食屋物語。

家族解散まで千キロメートル
浅倉 秋成 KADOKAWA

古い実家を取り壊していつも家にいない父を除く家族総出で片づけをしていると倉庫で世間を騒がせる“青森の神社から盗まれたご神体”にそっくりのものが。過去のとある出来事により、父の犯行を確信する一同。返却し許しを請うため車で青森へ向かう道中、いくつかの違和感に気づく……。

センチメンタルに効くクスリ
トホホは短歌で成仏させるの
岡本雄矢 幻冬舎

今日も世界の片隅で、ひとり膝を抱える僕とあなたのために。不幸に愛された、トホホ名人……歌人芸人が身を切って綴る、“せつなさとおかしみ”、“短歌とエッセイ”のマリアージュ。

バラバラ家族のぬくもりごはん
電子レンジで簡単おいしい！
坂口もとこ ダイヤモンド社

時間がバラバラ！好みバラバラ！家がバラバラ！でも愛はある、それが“バラバラ家族”！この本では、電子レンジで家族の心が温まるおいしい食事を提案します。時短！簡単！エコ！ヘルシー！忙しくてもゆずれない思いをかかえながら、なんとか家庭をまわす力を与える「映えない日常を支えるごはん」です。



リカバリー・カバヒコ 青山美智子 光文社

近くの公園にある古びたカバの遊具・カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説が。成績不振の高校生、ママ友と馴染めない元アパレル店員、駅伝が嫌な小学生、ストレスから休職中の女性、母との関係がこじれたままの雑誌編集長。みんなの痛みにやさしく寄り添う、青山ワールドの真骨頂。

その他

※赤字の本は今年度の青少年読書感想文全国コンクール課題図書

- ・宙わたる教室 伊与原新/文藝春秋
- ・14歳の世渡り術 私の職場はサバンナです！ 太田ゆか/河出書房新社
- ・優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則 ファン・ヨンミ/評論社
- ・朝10分でゆるいIスリッ弁当 なじみの食材&調味料でかんたん イグジュー/グラフィック社
- ・鳥が人類を変えた 世界の歴史をつくった10種類 スティーヴン・モス/河出書房新社
- ・小論文これだけ！シリーズ(全12冊) 樋口裕一/東洋経済新報社

4月末クラス別利用状況

クラス 学年	1組	2組	3組	4組	職員	計	総計
1年	1	2	2	4		9	36
2年	0	5	0	0		5	
3年	0	2	0	4		6	
職員					16	16	